

呼吸

- 2013.03.16 Saturday
- 11:45

合唱講座に出てやはり、呼吸は大切なんだと再認識し、音程の不安定さも気になるビブラートもこれをしっかりなのよねと実感。そこで……今日は蛇足だけれど、ブレスでずっと感じてたことがある。

家に仏壇をおき、おっさま(僧侶)がいらっしゃってお経をよく聞くようになって思ったこと。

おっさまのブレスが気になって仕方がない。我が家は曹洞宗、いつもよんでくださるのは「修証義」開祖道元禅師の主著「正法眼蔵」を中心に引用し、明治23年に編纂されたもの。

声は通る声で我が団にお連れしたいくらいなんだけど、ブレスの位置が文の途切れと関係ないところで吸っておられる。修行の段階でこだわらなくていいの？回数を重ねるうちに供養する云々の前に「これでいいの？いいの？」と疑問符だらけになってしまう。

合唱を長くやってるから気になってしまうのか???先代からのお付き合いのお寺様、曾祖父の代から我が家のことを良く知っておられるはずだった。だから疑問をぶつけられない仲間でもなかったのだけれど……。

銀行員をやめて、継がれた40代のおっさまは父の通夜で伯父の名前を呼び、弟が葬儀の前に小声で「おっさま、父の名前は……です」と囁き。去年の伯父の奥様の通夜で名前が似ているわが母の名前を呼んでしまったお方。去年のお盆は1時間の遅刻の挙句、ご本人でなく、バイトのお方をよこした。。。

呼吸の練習にもなるから、今年から私があげようか……ただ今考慮中??

明日の彼岸の入りのお墓詣りの時に、「私の声でいい？それともお寺さん変更する？」

父にお伺いをたてようかな?(笑)

写真は3月3日の瀬戸蔵のお雛様。

